



いきいき東部三味 東部市場ニュース



令和7年10月

第82号



「夏休み子ども市場体験ツアー」を開催しました！

8月1日（金）に小学生とその保護者を対象とした「大阪東部いきいき市場・夏休み子ども市場体験ツアー」を開催しました！

中央卸売市場の役割について学んだ後、水産卸売場では迫力ある「マグロの解体ショー」、タコなどの「お魚ふれあい体験」、青果卸売場ではスピード感ある「せり実演」を見学していただきました。

独特のせりのかけ声に興味津々



迫力あるマグロの解体ショー！！



その後市場協会ホールにおいて、生鮮食料品の安全性を確認している大阪市食品衛生検査所から、酸性度またはアルカリ度を示す指標である「PH」について、溶液を使った実験を交えてのお話、水産仲卸業者からは「うまみ成分」についてのお話をしていただきました。また、青果卸売業者である東果大阪株式会社からは、モモのお話など旬で身近な話題を紹介していただきました。

イベントの最後には、参加した小学生全員が「すいか割り」を行い、参加者や関係者からの声援を受けて見事に成功するなど、「市場体験ツアー」は大盛況のうちに終了しました。

すいか割り体験



ご協力いただいた関係者のみなさま、誠にありがとうございました。

東部市場では、今後も「市場体験ツアー」を実施し、全国から集まる新鮮で豊富な食材が取引される現場を体感していただき、食材について楽しく学んでいただきながら、安全で安心できる生鮮食料品を安定的にみなさまの食卓へ届けるという中央卸売市場の役割を理解していただけるよう努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いします。

「東部市場自衛消防訓練」を実施しました！

9月30日（火）東部市場自衛消防訓練を実施しました。東住吉消防署指導のもと消防署への通報訓練を行った後、屋外消火栓を使用した放水訓練および会議室内では AED を使用した救命講習を実施しました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。

関係者のみなさまにおかれましては、

- ・防火扉の前には物を置かない
- ・消火器や AED の設置場所、避難経路を確認しておく
- ・場内禁煙。たばこは決められた場所で喫煙するなど、日ごろから火災予防や非常時に備えての対策を行っていただきますようお願いします。



食品安全推進委員会だより



「食中毒予防キャンペーン」実施！

細菌性食中毒が多発する夏期を迎えるにあたり、7月1日（火）午前7時から食品安全推進委員及び場内の関係者が参加し、キャンペーンガール先導のもと恒例の食中毒予防キャンペーンを実施しました。市場内をくまなく巡回して仲卸店舗等の関係者や買出し利用者に対して食中毒予防を呼びかけ、食中毒予防の標語を印刷したポケットティッシュを配布しました。



☆大阪市東部中央卸売市場協会環境研究部☆

側溝に魚あら・ごみを流さないで!!

加工施設等には必ずグリストラップを設置し、側溝にうろこや内臓等が流れ出ないようにしてください。

側溝に魚のあらやごみがたまってしまうと、次のような問題が発生します。

- 排水の不良: 排水がうまくいかず、詰まりの原因となります。
- 悪臭の発生: 滞留したごみが悪臭を放ちます。
- 不衛生な環境: 排水がスムーズに行かないことで、側溝内に害虫や害獣が棲みつく原因となります。



悪臭は他の場内事業者や近隣住民の迷惑となります。

みなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

☆東部市場衛生組合☆



場内喫煙ルールを取組状況



・東部市場では、令和7年1月から違反喫煙者に指導書を交付しています。2回目の違反者には警告書を交付（あわせて事業主へも通知）、3回目の違反で入場停止の行政処分となります。

・場内全員で、喫煙ルールの遵守を徹底しましょう。

指導書交付実績		
期間	交付件数	累計
R7.6月～8月	13件	19件
警告書交付実績		
R7.6月～8月	1件	1件